

資材の安定的な調達体制確保に向けた取り組み

施工確保対策連絡協議会

- ・ 災害復旧工事で使用する各資材の円滑な調達環境の確保に向けて設立
- ・ 各月における資材の需要見通しおよび供給状況を定期的に共有
→ 会議で共有された情報を基に、各機関で取り組みを実施

第1回（令和2年6月23日）

生コンクリート、コンクリート2次製品の資材団体と
災害復旧工事の施工者・発注者が集い発足



第2回（令和2年9月）

9月1日 生コンクリート分科会
9月2日 コンクリート2次製品分科会 }
}

遠方工場からの資材運搬の効率化を重点課題として検討



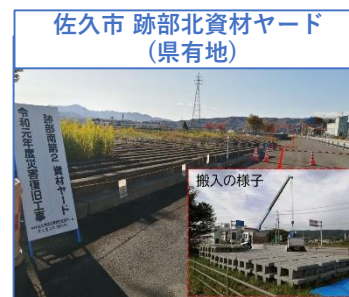
第3回（令和2年10～11月）

10月30日 生コンクリート分科会
11月11日 コンクリート2次製品分科会

県・町有地を活用した佐久域外工場からの
運搬における中継地点に設置に展開

第4回（令和3年1月）

1月15日 生コンクリート分科会
1月8日 コンクリート2次製品分科会



第5回（令和3年3月）

3月9日 生コンクリート分科会
3月10日 コンクリート2次製品分科会

詳細は次ページにてご確認ください

資材の安定的な調達体制確保に向けた取組み事例

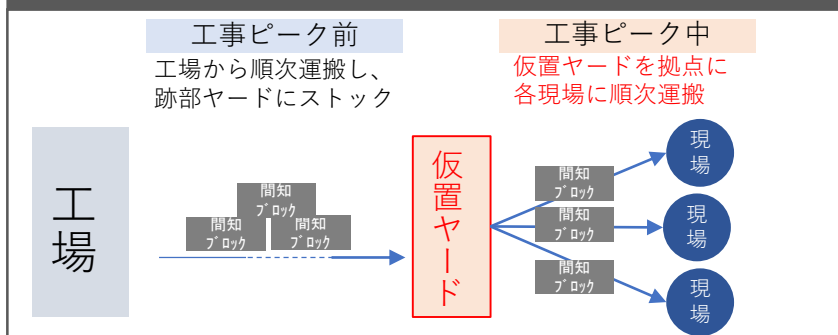
県有地および町有地を佐久地域における資材供給拠点として活用

背景

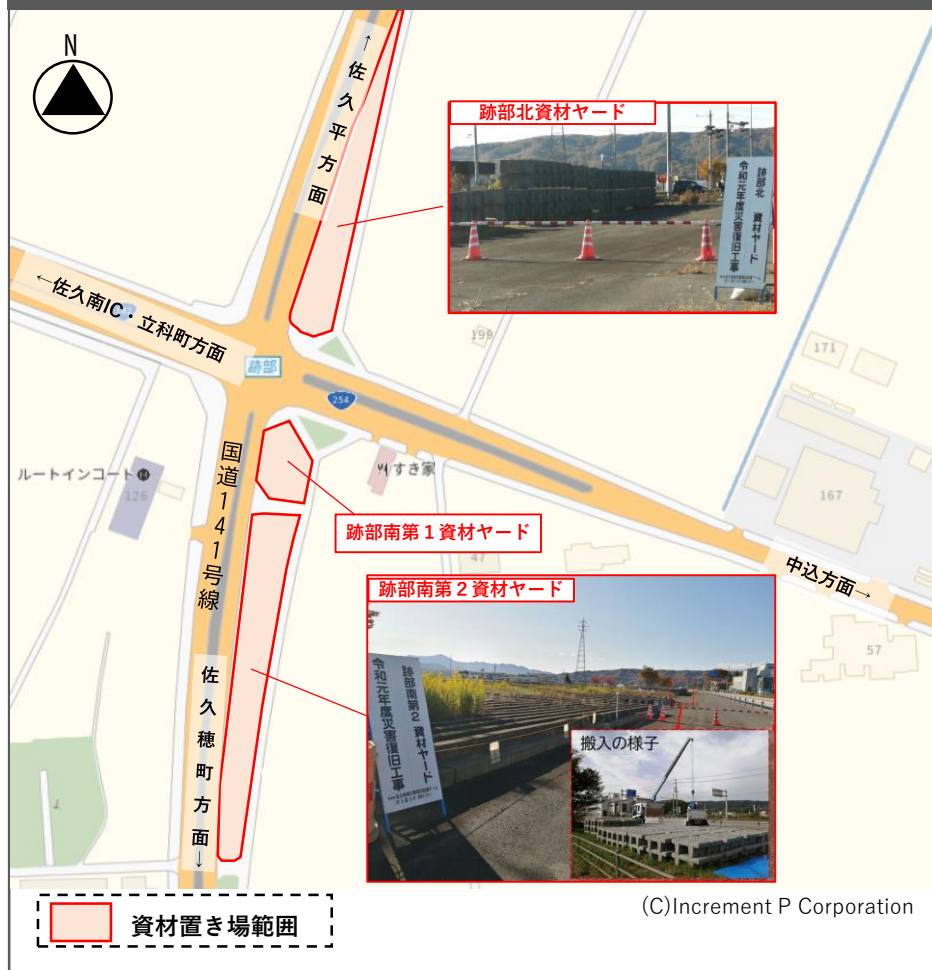
間知ブロック供給の滞りに伴う工事遅延を回避に向け、資材業者が抱える下記事項への対応

- ・工場の製造能力を維持するため、生産した間知ブロック等を順次現場に運搬する必要性
- ・工事ピーク期において、遠方の工場から多数現場へ効率的に間知ブロック等を運搬する必要性

資材仮置きヤードの運用イメージ



佐久市：跡部交差点ヤード（県有地）



佐久穂町：旧八千穂中学校グラウンドヤード（町有地）

